事剂	务事業	評価シ	− ト 1 -	- 1		は、プルタ	ブウンメ	ニューかり	5選択			事系	多事業	€No.		02	-	(6
事	業分	醭(☑ ソ :	フト] //— H	<u></u> □ 必	需	公 的	関	与	2	作月		28	年	5	月	12	日
	務事	業名	行政評	価事務								シ	_	۲	作		成	部	署
総合	基本	体等	6 語ら	いのあ	るまち							課名	政	大策課	₽	係名	Į	女策 (系
計	举平加	他束	6-4 f	財政運	営の充写	実したま	ちをつ	くる				シー	卜作	成者					
画上	施	策	6-4-2	効率的?	行財政(の運営						7	会	計			一般	Ļ	
の位	加											予算	泉	欠			2		
置	+ ==	* *	② 効:	果的、郊	率的な	財政運営	宮の推:	進				費目	IJ	Į			1		
付け	主要	他束											E	1			6		
ſī	固別計画	1名																	
住	民と	· の	関わ	り特	になし														
_	対象	能を	、何を)				目白	り(どう	いう	状態	にしか	たいのフ	か)						
事業	東員町	Γ						野事業											
で天坑するための子紋とめるがを計画し、									迎作	合化	1丁収	火建さ	± 2						
対象																			
目			-			を行うの		1 = 1×1 -1		L	16.66			,, ,		1 / 8-	- 76	— Alle	
的	総合計ある。	「迪の この₹	目指す将来像を実現する為の方針・目標が施策であり、施策を実現する為の手段が事務事業で 事務事業の中から評価対象とすべき事務事業を選定し、一定基準により評価し事務事業の改革																
-		行って	た上で、	施策評価に発展させる。評価は年度終了後に行い(事後評価)、事務事業評価、施策課の評価終了後は庁内評価委員会で検証を行い、ホームページ等で評価結果を公表す									<u> </u>						
内			ニュ タ				ᇎᄺᆍ	ロムベ		/ /=			۰ ۱	· == -				$\sim \pm$	
内容			行う。各	分課の評 値	四於「位	发は 丁内	評価委	員会で	険証る	を行り	い、ホ	ベームへ	ページ	等で	評価	山市古之	果を	公表	
容	評価の る。	順で								を行(す
容 事	評価の る。 業)順で <mark>其</mark>	月間	昭和 📗	平成	20 年	度	~ 3	平成		年度	(年間])	√ ;	期間	設定	定なし	・ ・ し
容 事	評価の る。)順で <mark>其</mark>		昭和	平成	20 年 価実施要	度	~ 3	平成		年度	(年間])	√ ;	期間	設定	定なし	・ ・ し
容 事	評価の る。 業)順で <mark>其</mark>	月間	昭和 □ 東員町 価委員	平成 [/ 行政評f 会設置]	20 年 価実施要	E度 綱、東	~ 写	平成 政評·	価実	年度	(岡第4条	年間])	☑; D規定	期間	記 よる	定なし	・ ・ し
容 事 根	評価のまた。業拠法・	別順で行	月間	昭和 □ 東員町 価委員	平成 [/ 行政評f 会設置]	20 年 価実施要 要綱 隻(決算	E度 綱、東	~ 写	平成 政評·	価実	年度 施要組 (決算	(岡第4条	年間]) 2項 <i>0</i>	☑; D規定	期間	記 よる	定なし	・ し N評
容 事 根	評価のる。業拠法・事業費	別順で行	要綱等	東員町価委員 平	平成 [/ 行政評f 会設置]	20 年 価実施要 要綱 隻(決算	E度 綱、耳)	~ 写	平成 政評·	価実	年度 施要組 (決算	(岡第4翁 [)	年間]) 2項 <i>0</i>	☑; D規定	期間	記 よる	定なし) 庁内 算)	・ し N評
容事根全財	評価の業 法・)順で行り、 サー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	要綱等	東員町価委員平	平成 [/ 行政評f 会設置]	20 年 価実施要 要綱 隻(決算	e度 綱、見) , 140 0 0	~ 写	平成 政評·	価実	年度 施要組 (決算	(岡第 4 斜 [] , 140 0 0	年間]) 2項 <i>0</i>	☑; D規定	期間	記 よる	定なし) 庁内 算)	し 内評 84 0 0
容 事 根 全 財源内	評る。 業 拠 事業 事 県 地	順で行うできる。	更綱等 D A+B 出 金 曲	東員町価委員 平/	平成 [/ 行政評f 会設置]	20 年 価実施要 要綱 隻(決算	E度 綱、東) ,140 0 0	~ 写	平成 政評·	価実	年度 施要組 (決算	(四第 4 須 , 140 0 0	年間]) 2項 <i>0</i>	☑; D規定	期間	記 よる	定なし) 庁内 算)	し 引評 84 0 0
容 事 根 全 財源	評る業法事事見見地での	順で、「大き」で、「大き」で、「大き」で、「大き」で、「大き」で、「大き」で、「大き」では、「いき」では、「いき、「いき」では、「いき」では、「いき」では、「いき」では、「いき」では、「いき、「いき」では、「いき、「いき、「いき、「いき、「いき、「いき、「いき、「いき、「いき、「いき	更 網 等 I) A+B 出 金 債 源	東員町 正	平成 [/ 行政評f 会設置]	20 年 価実施要 要綱 隻(決算	E度 (網、項) , 140 0 0 0	~ 写	平成 政評·	価実	年度 施要組 (決算	(岡第 4 須 () , 140 0 0 0	年間]) 2項 <i>0</i>	☑; D規定	期間	記 よる	定なし) 庁内 算)	とす
容 事 根 全 財源内訳	評る 業	順で・ 大支方特	用 間 要 A+B 金金債源源	東員町 正	平成 [/ 行政評f 会設置]	20 年 価実施要 要綱 隻(決算	E度 綱、東) , 140 0 0 0	~ 写	平成 政評·	価実	年度 施要組 (決算	(E) , 140 0 0 0	年間]) 2項 <i>0</i>	☑; D規定	期間	記 よる	定なし) 庁内 算)	と ・
容 事 根 全 財源内訳 直	評る。 業 法 章 庫 地 そ 一 事業	順で、其でで、「支を、して、」で、「大きを、大きを、大きを、大きを、大きを、大きを、大きを、大きを、大きを、大きを、	明	東員町 正	平成 [/ 行政評f 会設置]	型 20 年 (加実施要 要網 (決算	E度 網、項 , 140 0 0 0 0	~ 写	平成 政評·	価実	年度 施要組 (決算	(岡第 4 須 , 140 0 0 0 0	年間]) 2項 <i>0</i>	☑; D規定	期間	記 よる	定なり (() (B4 0 0 0 0 0
容事根(外別源内訳)直人	評る 業	が、「・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	用 間 要 I) 出 定財円 B 金金債源源	開和 □ 東員町 東員町 平 J	平成 √ 行政評(会設置: 或26年 月	20 年 価実施要 度(決算 1	E度 網、可) , 140 0 0 0 0 0	~ ⁵ 夏員町行 平 月	平成 政評	価実	年度 施要組 (決算	() (I) , 140 0 0 0 0 0	年間	平成	☑ ji	期間	記 よる	定な() 庁内 算) 1,5	と
容 事 根 全 財源内訳 直 人 内	評る 業 法 章 庫 地 そ 一 事 費 般 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	が	用 間 要 I) 出 定財円B・干円	東員町 正	平成 [√ 行政評 行会設置: 寸26年 月	20 年 価実施要 度(決算 1	E度 網、項 , 140 0 0 0 0	~ 写	平成 政評 戊27 年	価実	年度 施要組 (決算	(岡第 4 須 , 140 0 0 0 0	年間 全第 2 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	平成 24	☑ 3 ② 28年 人	期間	記 よる	定なり (() (と
容 事 根 全 財源内訳 直 人 内	か	が	用 要 I) 出 定財円B・・・ B 金金債源源	財 田和 □ 東員町価委員 平月	平成 √ 行政評估会設置: 或26年 原	20 年 価実施要 度(決算 1	E度 綱、京 ,140 0 0 0 0 0 ,140 ,122	~ 写 員町行 平原 0.17 0.01	平成 政評	価実	年度 施要組 (決算	() () () () () () () () () ()	年間 全第 2 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	では、 ・	☑ ji	期間定に	11設元よる	定な() 庁内 算) 1,5	とす B B B B B B B B B B
容 事 根 全 財源内訳 直 人 内	か	が	用 要 I) 出 定財円B・・・ B 金金債源源	財曜和 □ 東員町価委員 平/	平成 √ 行政評估会設置: 或26年 原	20 年 価実施要 度(決算 1	E度 綱、京 ,140 0 0 0 0 0 ,140 ,122	~ 写 員町行 平原 0.17	平成 政評 人 人	価実	年度 施要組 (決算 1	() () () () () () () () () ()	年間	平成 24 00 28	28年	期間でに	引設な よる (予	定な() 庁内 算) 1,5 1,5	を 84 0 0 0 0 0 0 0 0 584 684 0
容 事 根 全 財源内訳 直 人 内訳	評る 業 大	順う(「支をを持つのです」・「一下支を方特を行うの人人	用 要 I) 出 定財円B・・・ B 金金債源源	Ran □ 東員 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東	平成 √ 行政評估会設置: 或26年 原	20 年 価実施要 度(決算 1	E度 綱、京 ,140 0 0 0 0 0 ,140 ,122	~ 写 員町行 平原 0.17 0.01	平成 政評 人 人	価実 年度	年度 施要組 (決算 1	() () () () () () () () () ()	年間	平成 24 00 28	☑	期間でに	引設な よる (予	定なり () () () () () () () () () ()	を 84 0 0 0 0 0 0 0 0 584 684 0
容 事 根 全 財源内訳 直 人 内訳	評る 業 法 豊 庫 の 業 日 職職	順う(「支をを持つのです」・「一下支を方特を行うの人人		Ran □ 東員 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東	平成 √ 行政評估会設置: 或26年 原	20 年 価実施要 度(決算 1	E度 綱、京 ,140 0 0 0 0 0 ,140 ,122	~ 3 夏寅町行 平原 0.17 0.01 単位	平成 政評 人 人	価実 再度	年度 施要組 (決算 1	(岡第 4 名 (), 140 0 0 0 0 0 1, 140 1, 122 18 度 実績	年間	平成 24 00 28	☑	期間でに	引設な よる (予	定ない (す) 1,5 1,5 9年標	を 84 0 0 0 0 0 0 0 0 584 684 0
容 事 根 4 財源内訳 直 人 内訳 成果指	評る業機機事量果中事費申事費申事費申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申申<th>が 「 支 他般を円員員 政で</th><th>月 日 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田</th><th> HR和 □ T T T T T T T T T </th><th>平成 [✓ 行会改置] 寸 26年 人 人</th><th>型 20 年 (西実施要 麦(決算 1</th><th>E度 網、可) ,140 0 0 0 0 0 ,140 ,122 18</th><th>~ 写 員町行 平原 0.17 0.01 単位</th><th>P成 政評 人人</th><th>価実 目標 1</th><th>年度 施要¥ (決算</th><th>(岡第 4 名 0 0 0 0 0 1, 140 1, 122 18 度</th><th>年間</th><th>型 平成 24 00 28</th><th>☑</th><th>期間でに</th><th>引設な よる (予</th><th>定な() () () () () () () () () ()</th><th>84 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0</th>	が 「 支 他般を円員員 政で	月 日 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田	HR和 □ T T T T T T T T T	平成 [✓ 行会改置] 寸 26年 人 人	型 20 年 (西実施要 麦(決算 1	E度 網、可) ,140 0 0 0 0 0 ,140 ,122 18	~ 写 員町行 平原 0.17 0.01 単位	P成 政評 人人	価実 目標 1	年度 施要¥ (決算	(岡第 4 名 0 0 0 0 0 1, 140 1, 122 18 度	年間	型 平成 24 00 28	☑	期間でに	引設な よる (予	定な() () () () () () () () () ()	84 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0
容 事 根 全 財源内訳 直 人 内訳	 ・業 ・数 ・事 ・事 ・日本 ・日本	が	B	田和 □ 田和 □ 町員 平 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本	平成 (v) 行会 或26年 (d) 人 人 名 (d) 名 (d) 名 (d) 名	20 年 価実施要 度(決算 1	E度 網、可) ,140 0 0 0 0 ,140 ,122 18	~ 写 員町行 平原 0.17 0.01 単位	P成 政評 人人	価実 目標 1	年度 施要¥ (決算	(岡第 4 名 0 0 0 0 0 1, 140 1, 122 18 度	年間	型 平成 24 00 28	☑	期間でに	引設な よる (予	定な() () () () () () () () () ()	と 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10
容 事 根 4 財源内訳 直 人 内訳 成果指	評る業法費庫子会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会<th>が</th><th> B</th><th> 田和 □ 田和 □ 町員 平 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本</th><th>平成 (v) 行会 或26年 (d) 人 人 名 (d) 名 (d) 名 (d) 名</th><th>型 20 年 (西実施要 麦(決算 1</th><th>E度 網、可) ,140 0 0 0 0 ,140 ,122 18</th><th>~ 写 員町行 平原 0.17 0.01 単位</th><th>P成 政評 人人</th><th>価実 目標 1</th><th>年度 施要¥ (決算</th><th>(岡第 4 名 0 0 0 0 0 1, 140 1, 122 18 度</th><th>年間</th><th>型 平成 24 00 28</th><th>☑</th><th>期間でに</th><th>引設な よる (予</th><th>定な() () () () () () () () () ()</th><th>84 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0</th>	が	B	田和 □ 田和 □ 町員 平 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本	平成 (v) 行会 或26年 (d) 人 人 名 (d) 名 (d) 名 (d) 名	型 20 年 (西実施要 麦(決算 1	E度 網、可) ,140 0 0 0 0 ,140 ,122 18	~ 写 員町行 平原 0.17 0.01 単位	P成 政評 人人	価実 目標 1	年度 施要¥ (決算	(岡第 4 名 0 0 0 0 0 1, 140 1, 122 18 度	年間	型 平成 24 00 28	☑	期間でに	引設な よる (予	定な() () () () () () () () () ()	84 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0

事務	§事美	業評値	西シート 1	-2							事務事業	ξNo.	02 -	- 6		
事業	钅名	行政	ζ評価事務								シート作	成課	正	汝策課		
	-2	次評値	西者 政策課長				二岁	マ評り	西者		総務部長					
				チ	ェック項目			一次	二次		一次の評価又は説明					
	-Let-	3. 利 4. 住 5. 国	が変化してきてい	· る。			や、総合 体制を約	合計画に 維持する	課の通 、評価	対応すること 果の適正な実施 評価及びそれ 可欠です。						
	有効性	効								業が効! 事務事!	D·C·Aサイクルが確立し、事務 が効果的・効率的に行われることで 務事業の有効性が発揮されますが、 方法等の改善が必要な部分もありま					
評価		1 事	業開始時の日標	豊定に比べて 値	*************************************	!う.										
項目の説	1. 事業開始時の目標設定に比べて進捗状況が劣っていると思う。 2. 事業開始時の目標に比べて成果があまり上がっていないと思う。 成						□ ■ □		行い、 性につい 結果を住	果が評価対象事務事業の一次・二次評価 ハ、職員の各事務事業に対する取組の方 □ついて意識改革を行いました。更に評 艮を住民に公表し、行政としての説明責 艮たしました。						
明	効率性	2. 現 3. 他 4. 他 5. 事 6. 電	1. 効果に比べてコストが高い(他市町や類似業務を行う民間に比べて) 2. 現在の事業実施主体の他に効率的に事業を実施できる主体がある。 3. 他の実施主体のノウハウを活用できる。 4. 他の実施主体を活用しても公平性・公正性等が担保され、行政責任が 5. 事業実施している人員、手段等の見直しによりコスト削減の余地があ 6. 電子化等の事務改善によりコスト削減の余地がある。							ようにき を行い、	能な限り評価結果が早期に活用できる うに努めるとともに、手段等の見直 行い、現状よりも効率的な実施方法で 素する必要があります。					
	7. 契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。 本事務事業の実施									<u> </u>						
	評価過程において、事務事業の位置付けや役割を明確化できます。作成した評価シートをホームページで住民に公表する事により、説明責任の確立の一助とします。事務事業の洗い出し・評価基準の設定価作業の実施等を通じて職員の意識改革を図ります。庁内で本事務事業の実施体制は確立しているもの、各課に行政評価本来の目的意識の浸透が十分とは言い難いため、手段や実施方法等に検討の余地がります。											設定・評 るもの				
	評価		必要性		有効性	達成度		効率性		を性 	総合評価					
			価 4			3			3							
次		بشرا	4		3	3	3		(3	(7) (6)	3)	7	<u>A</u>		
	今後		4	∴廃止	3	見直し				3 継続	(7) (6)	-)	7 ⑥ 拡大	(8)		
評	 今 を 方	後の	4	∵ 廃止	3		}				(7) (6)	-)		(8)		
評価	方今改改	後の	評価結果:	が総合計年度から	3 画の推進や予算は、行政評価のかりやすくする	見直し 算編成に的 の実施体制	り確に反	に明	: れる]確な	継続 〇 6仕組み いものと	で (で で く り に も あ ろ し 、 事務) 努めます 事業評価	拡大 -。 5と施第	(8) 表評価の		
評	方今改改	後の後ずの後半	評価結果:	が総合計 年度から 覚的に分	画の推進や予算は、行政評価の	見直し 算編成に的 の実施体制	り確に反 削をさら マニュア	に明	: れる]確な)シー	継続 〇 6仕組み いものと	で (で で く り に も あ ろ し 、 事務	めます 多めます 事業評価 善を試み	拡大 -。 5と施第	(8) 表評価の		
評	方今改改	後の後半	評価結果 平成27 関連を視	が総合計 年度から 覚的に分	画の推進や予算は、行政評価のかりやすくする	見直し 算編成に6 の実施体制	り確に反 引をさら マニュア	に明	: れる 引確な つシー	継続 〇 6仕組み らものと トの構	(で (で (で (で (で (で (で (で (で (で (で (で (で (めます 多めます 事業評価 善を試み	拡大 - 。 施分かました 評価	(8) 表評価の		
評価 二次評	方。一个改改目。一种,一个行	後事養価のの	評価結果 平成27 関連を視 必要	が総合計 年度から 覚的に分	画の推進や予算は、行政評価の かりやすくする 有効性	見直し 算編成に命 かまため、 なまため、 なまため、 なまため、 なまため なまため ないまたい ままれる ため ないます はいません はいません はいません はいまい はいまい はいまい はいまい はいまい はいまい はいまい はいま	り確に反 引をさら マニュア	に明	: れる 引確な つシー	継続 〇 6仕組み よものと トの構	(で (で (で (で (で (で (で (で (で (で (で (で (で (9 努めます 事業評価 総合	拡大 - 。 施分かました 評価	策評価の こ。 A C		
評価 二次	方 今改改目 評 今方 コ	後ずのでは、	評価結果 平成27 関連を視 必要 4	が総合計年度的に分性・廃止	画の推進や予算は、行政評価の かりやすくする 有効性	見直し 算編成には体で またすとと 果たすとと	り確に反らア にきュア は 度	に 明 評価	:れる :れる 効 3	継続 〇 公仕組みと トの構 *性 3 継続 〇実施	7 6 2 く、等 の い 事の の 通 り 事 の 通 し の し の し の し の し の し の し の し の し の	9 9 9 事業評価 ※合 3	拡大 - 。 と が が が が が が が が が が か が が が が か が が か が か が か が か が か が か が か が か が か が か が か か が か	表評価の さ。 C		
評価 二次評価	方 今改 改目 評 今方 コン 評る	後針後革善標価の針メトに	評価結果 平成27 関連を視 必要 4	が総合計年度的に分性・廃止	画の推進や予算は、行政評価のかりやすくする	見直し 算編成には体で またすとと 果たすとと	り確に反らア にきュア は 度	に 明 評価	:れる :れる 効 3	継続 〇 公仕組みと トの構 *性 3 継続 〇実施	7 6 2 く、等 の い 事の の 通 り 事 の 通 し の し の し の し の し の し の し の し の し の	9 9 9 事業評価 ※合 3	拡大 - 。 と が が が が が が が が が が か が が が が か が が か が か が か が か が か が か が か が か が か が か が か か が か	表評価の さ。 C		